

平成30年度公益財団法人大阪狭山市文化振興事業団事業報告

(1) 公益目的事業

大阪狭山市の文化芸術の振興及び文化芸術振興を行う場の提供事業として以下の(A)から(F)の事業を行いました。

- (A) あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業（定款第4条第1項第1号に該当）
- (B) 優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業（定款第4条第1項第1号に該当）
- (C) 市民の文化活動を推進する市民参画型事業（定款第4条第1項第2号、第3号に該当）
- (D) 文化芸術を振興するための教育普及事業（定款第4条第1項第3号）
- (E) 市民の積極的な文化芸術活動を推進するための地域文化活動支援事業（定款第4条第1項第2号に該当）
- (F) 市民の文化活動を推進するための基盤整備事業（定款第4条第1項第3号、第5号に該当）

(2) 収益事業等

地域の文化芸術の発展に資する事業（定款第5条に該当）

(1) 公益目的事業

(A) あらゆる立場の市民が質の高い芸術作品に触れ、それを享受し、自己の文化・芸術に対する指向性を啓発する機会を提供する鑑賞型事業（自主事業）

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	2018. 4. 14 (土)	関西フィルハーモニー 管弦楽団特別演奏会 “名曲アワー”	大ホール	クラシック音楽の普及に情熱を注ぐ指揮者藤岡幸夫さんと関西フィルハーモニー管弦楽団との名曲コンサートを今回は共催で開催しました。 映画音楽やNHKの大河ドラマのテーマ曲、又、ベートーヴェンの交響曲第7番等、誰もが良く知っている、聴き馴染のある選曲での演奏会でした。オーケストラの演奏は迫力抜群、クラシックファンだけではなく、参加者は皆聴き入っておられました。	669
イ	2018. 4. 21 (土)	大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部特別演奏会	大ホール	この時期の恒例事業として定着し、チケットも即完売となる淀工による特別演奏会。 演奏者と来場者が一体となって楽しむことができる演奏会となりました。	1, 185
ウ	2018. 4. 30 (月・祝)	さやか寄席 桂米朝一門会	大ホール	人気の米朝一門会を今年も開催しました。 ざこばさん、南光さん、米團治さんと錚々たる一門会の顔ぶれが揃い、会場は多くの落語ファンが詰めかけて満席となりました。会場からは大爆笑の渦、参加者はとても堪能された様子でした。	1, 179
エ	2018. 6. 2 (土)	東京大衆歌謡楽団コンサート ～昭和初期の名曲を唄う～	小ホール	兄弟4人でユニットを組み、昭和歌謡の名曲の数々を歌い上げました。 観客は、昭和初期のようなノスタルジックな雰囲気陶醉し、懐かしさを楽しんでいました。	342
オ	2018. 6. 23 (土)	SAYAKAクラシックススペシャル（第1回）	小ホール	昨年度から立ち上げた新シリーズ、SAYAKAクラシックススペシャルを今年度も引き続き4回シリーズ	150

		正戸里佳（ヴァイオリン）&岡田将（ピアノ） デュオ・コンサート		ズとして展開していきます。 新進気鋭の若手アーティストを取り上げるこの企画、シリーズのトップを飾るのは、ヴァイオリニストの正戸里佳。パリを拠点に、フランス、イタリア、スペイン、アメリカなど各国でリサイタルやコンチェルト、室内楽の公演を行う等、精力的な活動を行っています。	
カ	2018. 8. 19 (日)	826aska Live Tour ~Departure~	小ホール	動画投稿サイト「ユーチューブ」に自身のエレクトーン演奏活動をアップし、TVを始めとするメディアやイベントで大活躍中。現在高校2年生のエレクトーン奏者で、SNSから人気を博し、その後プロとして歩み出して単独ライブを開催する等、楽器をフルに駆使した多種多様な音、又、プロジェクターで同時に映像でも楽しませる演奏会は、ファンのみならず聴く人を魅了し、ピアノ演奏等とは一味違った雰囲気でした。	323
キ	2018. 9. 8 (土)	SAYAKAクラシックススペシャル（第2回） 水谷川優子&山宮るり子 チェロ&ハープデュオ・コンサート	小ホール	SAYAKAクラシックスシリーズの本年度第2回目の公演。チェリスト水谷川優子とハーピスト山宮るり子の二人のコンビによる演奏会でした。チェロとハープが奏でる2つの音が重なり合う優しい音色を、当館自慢の小ホールでじっくりと聴いていただきました。	105
ク	2018. 9. 17 (月・祝)	沖仁フラメンコギター コンサート	小ホール	好評を博しました沖仁によるギターコンサートを2年ぶりに開催しました。 ゲスト奏者、智詠さんとの息もピッタリ、更に円熟味を増した演奏テクニックは、誰もが興味をそそられる素晴らしいコンサート内容でした。	338
ケ	2018. 9. 22 (土)	SAYAKAクラシックススペシャル（第3	小ホール	音楽愛好家協会「こんごう」とのコラボ企画等、当館と馴染みのあ	173

		回) 木越洋&田中正也～チェロとピアノ 極上の昼下がり～		るピアニスト田中正也と、元N響の首席チェロ奏者木越洋によるジョイントコンサートを行いました。 初顔合わせとなる二人の演奏は、ピアノとチェロが融合した音色には、聴く者を魅了するだけでなく、再演を熱望する声をたくさんいただきました。	
コ	2018. 9. 24 (月・祝)	セルゲイ・レーディキン ピアノ・リサイタル	小ホール	ロシア出身の若手ピアニスト、セルゲイ・レーディキンによるピアノ・リサイタルを共催で開催しました。 バッハ、ラフマニノフ、チャイコフスキー等、クラシック曲を集めたコンサートで、若さに似合わぬテクニック溢れるピアノは、非常に聴き応えのある演奏でした。	182
サ	2018. 9. 29 (土)	宝くじ文化公演 熱帯ジャズ楽団コンサート	大ホール	カルロス菅野率いるラテン・ジャズ・バンド、熱帯ジャズ楽団によるコンサートを宝くじの助成公演として開催しました。 人気映画の音楽を迫力のブラス・サウンドで奏で、観客を吹き飛ばすようなパワフルなリズムとハーモニーは、年齢を問わず幅広い観客を魅了する演奏会でした。	801
シ	2018. 9. 30 (日)	S A Y A K Aクラシック ユーリ・バシュメット &モスクワ・ソロイスト	大ホール	台風24号の影響により、来館者の安全を考慮し、公演を中止致しました。	-
ス	2018. 10. 13 (土)	フォレストコンサート i n 大阪狭山	大ホール	音大卒のメンバーのみで構成されたコーラスグループで、一昨年S A Y A K Aホールでも大好評を得ました。たくさんの要望にお応えしての再演が実現しました。 童謡・唱歌を中心に高年齢層をターゲットにしたコンサートで、日本人としての大切な心を伝え継	898

				ぐ、温かいものを肌で感じるようなコンサートでした。	
セ	2018. 10. 21 (日)	沢田研二 70YEARS LIVE 「OLD GUYS ROCK」	大ホール	1960年代後半のグループサウンズ全盛期から第一線で活躍し、今でも人気不衰の沢田研二さんのライブツアーを、当館では2年ぶりに開催しました。 “ジュリー”の愛称で一世を風靡した沢田研二さんは、サービス満点のパフォーマンスで往年と変わらない歌声を轟かせ、満席の会場を虜にしていました。	1, 127
ソ	2018. 11. 17 (土)	坂東玉三郎 越路吹雪を歌う「愛の讃歌」	大ホール	人間国宝、五代目坂東玉三郎さんによるシャンソンでのコンサートを開催しました。 今回は、本業の歌舞伎ではなく、シャンソンを宝塚OGである真琴つばささんと姿月あさとさんを従え、艶っぽさを存分に出しながら越路吹雪さんの名曲を歌い上げていました。軽妙なトークで会場を盛り上げる等三人の息もピッタリ、他ではあまり見ない珍しいコンサートでした。	959
タ	2018. 11. 18 (日)	スターダスト☆レビュー ライブツアー『還暦少年』	大ホール	デビュー以来、日本中に根強い人気を誇るロックバンドによるツアーコンサートを当館で開催しました。 個性的なトークとエンタテイメント性に溢れたコンサートが大好評で、チケットは即完売となる等、当館の大ホールは本格的なライブ会場となり、参加者の熱気で包まれました。	1, 140
チ	2018. 12. 8 (土)	SAYAKAクラシックススペシャル(第4回) 住谷美帆サクソフォン・リサイタル	小ホール	本年度のSAYAKAクラシックスシリーズを締め括るのは、期待のサクソフォン奏者住谷美帆さん。 東京芸術大学を首席で卒業し、一般財団法人地域創造による公共ホ	122

				ール音楽活性化事業派遣アーティストにも積極的に参加する等、メディアにも頻繁に出演し、今注目を集める若手サクソフォン奏者です。サクスの重厚感を、若さ溢れるパンチの利いた演奏で、当館の小ホールでは非常に聴き応えのある演奏となりました。	
ツ	2018. 12. 22 (土)	劇団四季ファミリーミュージカル 「魔法をすてたマジョリン」	大ホール	劇団四季は、当館がレギュラー催事として招聘している公演で、市民の演劇・ダンス活動に刺激を与えています。 今回は、ここ数年行っていたストレートプレイではなく、親子で楽しめるファミリーミュージカルを取り上げました。絵本や童話にある物語ではなく、劇団四季のオリジナル作品だったため、内容が分かりにくい部分もあったかもしれませんが、作品自体は老若男女まで幅広く楽しめる内容でした。	907
テ	2019. 1. 20 (日)	さやか寄席「桂文枝独演会」	大ホール	毎年恒例、新春の定番行事となっている桂文枝の独演会を本年度も行いました。 独特の創作落語に会場は大爆笑の渦となり、新春を祝う縁起のいい催し物となりました。	709
ト	2019. 2. 24 (日)	さやか寄席「吉弥 よね吉二人会」	小ホール	開催初年度から大好評を博し、レギュラー公演として定着した“吉弥”と“よね吉”の二人による落語会を今年も開催しました。 桂米朝一門会の中でも際立っている二人がコンビを組み、内容的にも非常に満足度の高い落語会でした。	348
ナ	2019. 3. 3 (日)	さやか寄席 春風亭一之輔独演会	大ホール	滑稽話から人情話まで幅広い古典落語を演じる落語家で、独自の視点から現代的なギャグを盛り込んだ独創的な高座は、見る者を圧倒するだけではなく、関西の上方落	587

				語にはない新鮮さがありました。	
ニ	2019. 3. 10 (日)	影絵劇 劇団かかし座 「三びきのこぶた」 ※ワークショップ付	Cホール	劇団かかし座による人形劇を公演前のワークショップ付で行いました。 今回の演目は、「三びきのこぶた」。人形劇の仕組みから親子で学んでいただき、内容も非常に分かりやすく、又、舞台に触れて楽しむ機会も設定し、子どもたちは大喜びでした。	198
ヌ	2018. 5. 25 (金)	さやか名画座「わたしは、ダニエル・ブレイク」 (2回上映)	小ホール	映画館のない大阪狭山市内のファンのニーズに応えるため、隔月で上映。今年度は満席上映もあるなど、好評を博す作品を選定できました。	246
	2018. 7. 13 (金)	さやか名画座「人生フルーツ」 (2回上映)	小ホール		394
	2018. 9. 7 (金)	さやか名画座「ルージュの手紙」 (2回上映)	小ホール		354
	2018. 11. 16 (金)	さやか名画座「しあわせの絵の具」 (2回上映)	小ホール		372
	2019. 1. 18 (金)	さやか名画座「五島のトラさん」 (2回上映)	小ホール		255
	2019. 3. 15 (金)	さやか名画座「ロンドン、人生はじめます」 (2回上映)	小ホール		392
	ネ	2018. 11. 21 (水)	山内恵介 熱唱ライブ 2018 ～新たなる夢の扉～		大ホール

ノ	2019. 1. 7 (月)	初春バレエ祝賀コンサート キエフ・クラシック・バレエ with キエフ・クラシック弦楽アンサンブル	大ホール	歴史と芸術性豊かなウクライナより、若さと気品溢れるバレエ団、キエフ・クラシック・バレエ団による公演を開催しました。 本場のクラシック・バレエの優雅な舞は見る者を圧倒し、伴奏の弦楽アンサンブルも非常に聴きごたえのある演奏でした。又、地元のバレエ団も特別出演する等、新年を祝う企画として素晴らしいものになりました。	570
ハ	2019. 1. 19 (土)	イルカ ほのぼのコンサート ～We Love You Planet!～	大ホール	「なごり雪」で知られるフォークシンガー、イルカさんのコンサートを開催しました。 つい口ずさんでしまうあのフレーズ、優しい口調で語りかけるような歌声は、大ホールいっぱい温かさが溢れるコンサートとなりました。	716
ヒ	2019. 3. 14 (木)	大衆演劇 劇団昂星大阪狭山公演 【座長 大和みずほ】 (2回公演)	小ホール	昨年に引き続き、大衆演劇を取り上げました。 ミュージカルや演劇とは一線を画し、独特の世界観は見る者を魅了し、物語や役者のセリフを含め、SAYAKAホールにはあまりない雰囲気を作っていただきました。	1回目： 285 2回目： 103

(B) 優れた芸術作品を創造し、発信する創造型事業（自主事業）

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	2018. 4. 7 (土)	さやかミニ落語会 「鉄瓶のそうかい落語会」	大会議室	大会議室に高座を組み、演者との距離をより身近に感じていただくための落語会。今では定着し、会場は溢れんばかりの盛況となっています。演者は若手中心ですが、来場者はいつも満足げに帰られるのが印象的でした。	85
	2018. 6. 16 (土)	さやかミニ落語会 「まん我のほっこり落語会」	大会議室		104
	2018. 8. 25 (土)	さやかミニ落語会 「阿か枝のほのぼの落語会」	大会議室		73
	2018. 10. 20	さやかミニ落語会	大会議室		89

	(土)	「しん吉の極上落語会」			
	2018. 12. 15 (土)	さやかミニ落語会 「喬若のうららか落語会」	大会議室		68
	2019. 2. 16 (土)	さやかミニ落語会 「ちょうばのハッピー落語会」	大会議室		84
イ	2018. 6. 13 (水)	SAYAKA JAZZ Lounge vol. 9 MOVIE THEMES Again (第1回) 1950' s	小ホール	一昨年から舞台をコンベンションホールから小ホールへと移して以降、音響や照明等の設備面も充実し、皆様方から非常に好評価を得ています。 今回は、テーマを映画音楽としたことから編成した曲目も分かりやすく、参加者からは継続のお声をいただいておりますが、次年度はこの企画の集大成として、大きな催事を検討してまいります。	125
	2018. 9. 12 (水)	SAYAKA JAZZ Lounge vol. 9 (第2回) 1960' s	小ホール		131
	2018. 12. 12 (水)	SAYAKA JAZZ Lounge vol. 9 (第3回) 1970' s	小ホール		201
	2019. 3. 13 (水)	SAYAKA JAZZ Lounge vol. 9 (第4回) 1980' s	小ホール		126
ウ	2018. 9. 1 (土)	南河内文化会館ネットワーク事業 南河内ジャズフェスティバル 2018 大阪狭山 STAGE Moonlight Swing Orchestra	コンベンションホール	南河内6市の文化会館による共同事業。リレー形式によるジャズフェスティバルを本年度も開催しました。 今年は、スウィングジャズを取り上げ、大人数でのジャズバンドの演奏で、ムーンライト・セレナーデやイン・ザ・ムード等、スタンダードナンバーを主としたレパートリーの数々を楽しみました。	153
エ	2018. 4. 9 (月)	SAYAKA レコードサロン 「なつかしのホームソング」	小ホール ホワイエ	思い出の一枚となるレコードを愛好家が持ち寄り、温かいお茶を飲みながら参加者間での交流を深めました。	61
	2018. 5. 14 (月)	SAYAKA レコードサロン 「さわやかジャズ」	小ホール ホワイエ		79
	2018. 6. 11 (月)	SAYAKA レコードサロン 「雨の情景」	小ホール ホワイエ		66
	2018. 7. 9 (月)	SAYAKA レコードサロン 「夏の日 JAZZ」	小ホール ホワイエ		75

		【Swing. Swing. Swing】 」			
	2018. 8. 20 (月)	SAYAKA レコードサロン 「8月に想う」	小ホール ホワイエ		73
	2018. 9. 10 (月)	SAYAKA レコードサロン 「愛の歌」	小ホール ホワイエ		55
	2018. 10. 1 (月)	SAYAKA レコードサロン 「珠玉のヴァイオリン、 チェロ名曲集」	小ホール ホワイエ		47
	2018. 11. 12 (月)	SAYAKA レコードサロン 「ファンキー・ジャズ-阪 手丈雄のホットセレクシ ョン-」	小ホール ホワイエ		65
	2018. 12. 10 (月)	SAYAKA レコードサロン 「LEONARD BERNSTERIN 特 集-レナード・バーンスタ イン-」	小ホール ホワイエ		78
	2019. 1. 21 (月)	SAYAKA レコードサロン 「コタツで見た懐かし の T V 番組テーマ音 楽」	小ホール ホワイエ		62
	2019. 2. 18 (月)	SAYAKA レコードサロン 「2月とヒロシと JAZZ」	小ホール ホワイエ		65
	2019. 3. 11 (月)	SAYAKA レコードサロン 「ポカポカふわふわ Wood・wind」	小ホール ホワイエ		57

(C) 市民の文化活動を推進する市民参画型事業（自主事業）

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	2018. 8. 18 (土)	SAYAKA キッズフェスタ 2018 「わくわく恐竜ラン ド」	全館	当館の真夏の恒例行事として定着 した“キッズフェスタ”。全館を使 った子ども向けイベントで、各所 に散りばめられたアトラクション は、多くの家族連れで賑わい、夏 休みの思い出づくりとなる一日を 過ごしていただきました。	全体 3,000
		ジブリの思い出がいっ ぱい オーケストラによるド リームコンサート	大ホール	大ホール公演として、昨年好評だ った「ジブリの思い出がいっぱい」 コンサートを、キッズフェスタの 企画の一つとして開催しました。	724

				子どもから大人まで誰もが知っているジブリ作品の中から、心に響いた名曲の数々を、オーケストラによる演奏と声優の島本須美さんによる語りで進行し、映画のシーンが頭に次々と浮かんでくるようでした。	
		わくわく恐竜ランド	小ホール	小ホールの催事として、今回は恐竜をテーマに取り上げました。展示物等にも工夫を凝らしたレイアウトに、集まった子どもたちは皆大はしゃぎ、付添いのお父さん、お母さんたちも一緒に目一杯楽しんでいました。	722
イ	2018. 10. 14 (日) ~ 11. 24 (土)	さやま芸術祭 ○舞台部門・7事業 ○展示部門・5事業	全館	大阪狭山市内で文化活動を行っている個人・団体がその活動の日頃の成果を発表する場として、文化の日である「11月3日」を基点に前後合わせて約1カ月間にわたり芸術祭期間を設定。舞台・展示の2部門に分けて参加者を募集し、舞台部門7事業、展示部門5事業を行いました。	2,000

(D) 文化芸術を振興するための教育普及型事業 (自主事業)

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	2018. 7. 7 (土) 2018. 7. 14 (土) 2018. 7. 21 (土) 2019. 2. 23 (土) 2019. 3. 2 (土) 2019. 3. 9 (土)	国際理解公開講座 (前期後期、全6回)	大会議室	帝塚山学院大学比較文化研究所との共催で、前期(3回)は、「遺伝子を考える」、後期(3回)は、「近未来を考える」をテーマに講演会を行い、たくさんの参加者がありました。	465

イ	2018. 12. 20 (木) 2019. 1. 29 (火) 2019. 2. 20 (水)	音活アウトリーチ・幼稚園派遣コンサート	市内幼稚園等	大阪芸術大学音楽部の学生を市内の幼稚園等に派遣し、出かける音楽会を開催しました。目覚ましく成長する幼児期の多感な時期に子どもたちの感性を磨くために始めたアウトリーチ企画。園児たちは目を輝かせながら、生の音楽を聴き、直接楽器に触れていました。	180
	2019. 3. 6 (水)	キンダーコンサート in SAYAKA	小ホール	市内の幼稚園へ向けて行っている派遣コンサート（アウトリーチ）。その事業の集大成版として、SAYAKAホールでのコンサートを初めての試みであった昨年に引き続き、本年度も開催しました。本格的な演奏会の音の響きに、園児たちは耳だけではなく身体中で感じ、普段来ることのないホールに足を運ぶ等、良い体験をしていただきました。	150
ウ	2018. 8. 4 (土)	「平和を考える市民のつどい」 ～シンク・ザ・ピース 2018～ 映画「この世界の片隅に」(2回上映)	小ホール	恒例行事となっている「平和を考える市民の集い」を本年度も共催で開催しました。 今回は、異例のロングランヒットとなった映画「この世界の片隅に」を午前と午後の2回上映を行い、たくさんの参加者がありました。 ホワイエでのパネル展示では、美術家の儀間比呂志さんの半場作品を展示した「儀間比呂志作品展」を開催しました。	598

(E) 市民の積極的な文化芸術活動を推進するための地域文化活動支援事業

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	6～3月	文化の花咲かそ補助金	大ホール 小ホール コンベンションホール 展示ホール	当館での市民の自主的な文化芸術活動を促進するために設けた補助金制度。平成30年度は8団体・8事業に対し、1,214,230円の補助金を交付しました。	8,048
イ	2018. 6. 9-10	第55回大阪府合唱祭	全館	大阪府合唱連盟が地域のアマチュア合唱団の活動の推進及び振興を	2,317

	(土～日)			図るために実施する大阪府合唱祭を支援しました。2日間で105団体の参加、100ステージの演奏があり、のべ2,317人の参加者数がありました。	
ウ	2018.7.26-29 (木～日)	大阪府吹奏楽コンクール	全館	地域のアマチュア吹奏楽団の活動を促進し、音楽文化の振興を図るため、大阪府吹奏楽連盟が当会館で行う大阪府吹奏楽コンクールを支援しました。4日間の開催予定でしたが、台風の影響により最終日は中止となり、3日間の開催で中学生以下705人、大人2,996人の入場者がありました。	3,701

(F) 市民の文化芸術活動を推進するための基盤整備事業

	日	公演名	会場	内容	入場者数
ア	奇数月1日	SAYAKAニュース (機関誌)の発行	—	自主事業・貸館も含めた文化催事、主催公演の情報、近隣他館の公演案内など、文化芸術に関する情報を掲載した情報誌を6回発行しました。	—
イ	7月、11月、3月	大阪狭山市地域情報誌 (AGUA)の発行	—	「わが街・再発見」をコンセプトに、大阪狭山市の文化芸術に関する人やまちの文化資源等をまとめた情報誌を3回(7月、11月、3月)発行しました。	—
ウ	—	文化情報コーナー	文化情報コーナー	当館の文化情報コーナーを活用し、さまざまな文化情報の発信窓口として市民や当館利用者、近隣他館が行う催事のポスターの掲示及びチラシ等の配置を行いました。	—
エ	—	ホームページの運営	—	ホームページを運営し、当館でのイベント情報、施設案内、施設空き情報、駐車場混雑予想、当事業団関係情報等を掲載しました。	—
オ	—	L I N Eの配信	—	L I N E登録者に対し、定期的に公演情報等を配信しました。	—

カ	—	ポスター・チラシ掲示、配架	大阪狭山市内	市役所や市内公共施設を始め、市内各所で公演ポスターの掲示及びチラシを配置し、PRに努めました。	—
キ	2018. 7. 13 (金)	第9回 SAYAKA な人の集い（文化芸術懇談会の実施）	コンベンションホール	大阪狭山市内や近郊で文化芸術活動を行っている個人や団体が一堂に会し、地域文化の創造と育成、発展のため、テーマ懇談会を開催し、相互交流を図りました。	58
ク	—	文化芸術活動への支援と場の提供	—	大阪狭山市文化会館条例及び大阪狭山市文化会館の管理運営に関する基本協定書に基づき、施設貸出に関する一切の業務を行いました。	—

（２）収益事業等

（ア）公益目的以外の目的で使用する施設

当館の施設を公益目的ではなく、商業宣伝、営業その他これらに類する目的で利用する場合は、大阪狭山市文化会館条例で規定する基本料金に5割を乗じて得た額を加算しました。

（イ）有料駐車場の運営

当館利用者の利便性を図るため、当館駐車場管理規程に基づき駐車料金を徴収しました。

（ウ）チケット受託販売

当館の貸館によるホール系イベントに限定し、そのチケット販売を使用者から受託し、その手数料を徴収しました。

（エ）音楽グッズの受託販売

業者から委託された音楽グッズ（オルゴールやブローチなど）を販売し、その手数料を徴収しました。

（オ）公演グッズの販売

当事業団主催による事業を実施する場合に、その事業関係者が持ち込むCD、本、その他コンサートグッズなどの販売に係る手数料を徴収しました。

（カ）有料広告掲載

奇数月の1日に発行するSAYAKAニュース（機関誌）への広告掲載を募集し、掲載料を徴収しました。

（キ）飲料用自動販売機の設置

当館利用者の利便性を図るため、大阪狭山市から使用許可を受けた箇所に設置した飲料用自動販売機の業者から販売手数料を徴収し、その設置に係る使用料を大阪狭山市に納めました。

(ク) レストラン等の運営

当館の利用者に飲食を提供するため、大阪狭山市から使用許可を受けたレストラン等施設で営業業務を行う業者との業務契約書に基づき、賃借料を徴収し、その一部を大阪狭山市へ使用料として納めました。

(ケ) 技術スタッフの取次

大ホール、小ホール及びコンベンションホールの使用者に対し、必要な技術スタッフの取次業務を行いました。

(コ) 友の会

公演チケットの販売促進を目的に特典付きの友の会を設置し、次の年会費で運営業務を行いました。

- ・新規会員 2000円（年額）
- ・継続会員 1500円（年額）

※友の会会員には、当事業団が催す公演について先行予約や会員割引（適用外もあり）、ホール機関誌（SAYAKAニュース）や公演チラシの送付、ポイントカードの発行（満了で割引）、レストラン飲食割引（5%off）の特典を付けました。